

岩井先生 レジューメ解説

(1) 1000 円で仕入れた商品に 2 割の利益を見込んで定価をつけた。

しかし 1 つも売れなかったため、仕方なく定価から 2 割引きで売った。

このとき、損をしているか、損をしていないかを答えよ。

損をしていないと解答した場合、小学生レベルの論理的思考力が身に付いていない

$$1,000 \text{ 円} \times (1 + 0.2) \times (1 - 0.2)$$

赤色の 1 と水色の 1 はそれぞれ仕入れ値と定価を表すが、その違いが分かっていない。

仕入れ値 2 割増 定価 2 割引 売価

$$\begin{array}{ccccccc} 1,000 \text{ 円} & \rightarrow & 1200 \text{ 円} & \rightarrow & 960 \text{ 円} & & \\ & & + 200 \text{ 円} & & - 240 \text{ 円} & & \underline{(40 \text{ 円}) \text{ 損をしている}} \end{array}$$

(2) 方程式 $14 - 6x = 11$ を解け。

$$14 - 6x = 11$$

$$-6x = 11 - 14$$

$$-6x = -3$$

$$x = \frac{1}{2}$$

もし $x = 2$ になったら移項ができていないので重症

徹底的な基礎計算練習を

(3) $\frac{4x+3}{2} - \frac{3x-1}{3}$ を計算せよ。

$$\begin{aligned}\frac{4x+3}{2} - \frac{3x-1}{3} &= \frac{3(4x+3)}{6} - \frac{2(3x-1)}{6} \\ &= \frac{3(4x+3) - 2(3x-1)}{6} \\ &= \frac{12x+9-6x+2}{6} \\ &= \frac{6x+11}{6}\end{aligned}$$

× $6x+11$ 方程式 $\frac{4x+3}{2} - \frac{3x-1}{3} = 0$ と区別できていない

× $\frac{6x+7}{6}$ () をつけていない

(4) 二等辺三角形の成立条件をすべて挙げよ。

定義と成立条件と性質は異なる。

- 2辺の長さが等しい
- 2角の大きさが等しい

× 底角の大きさが等しい…「底角」は既に二等辺三角形が成り立っている前提で

使う言葉（性質）。成立条件には使ってはいけない

- 頂角の二等分線が、底辺の垂直二等分線と一致する